

国産水産物流通促進事業のうち品質・衛生管理指導事業(産地関係)に係る現地指導報告

1. 場所	対象地	与那原・西原町漁業協同組合		
	所在地	沖縄県島尻郡与那原町字板良敷 649 番地		
2. 実施日	平成 26 年 6 月 19 日 (木)			
3. 指導	専門家	林 浩志 [技術士：水産] 一般財団法人 漁港漁場漁村総合研究所 第1 調査研究部 次長 岡野 利之 [技術士：水産] 一般社団法人 海洋水産システム協会 研究開発部 主任技師		
	内容	<p>新市場の着工に向けた品質・衛生管理に係る現地指導を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁獲物の流通工程は、漁船からホイストクレーンにより漁獲物を荷さばき所内に運び、①陳列・販売、出荷と②冷凍庫に分かれる。岸壁の屋根の構造検討、貯氷庫と砕氷機が距離から衛生管理上の危害想定、交差汚染のない動線の確保等について注意を要する必要があると指摘した。 ・次の①、②について指導講習と意見交換を行なった。 <ul style="list-style-type: none"> ①高度衛生・品質管理型漁港整備に向けた基本的な考え方 ②優良衛生品質管理市場・漁港認定の解説・手順等 		
	特記事項	平成 26 年度 新市場設計と着工、平成 27 年度 新市場竣工の予定		
4. 申請者	与那原・西原町漁業協同組合			
5. 現地の様子				
	旧荷捌き施設		仮設荷捌き施設	
				
	近海鮪延縄船		指導講習と意見交換	